



地域づくり協議会だより 103号

安全・安心・ふれあい 連携

発行者：朝日連区地域づくり協議会・広報委員会

【役員会より】

6月19日（水）に朝日公民館で役員会を行いました。シン学校プロジェクト、HUG（避難所運営ゲーム）等について協議をしました。なお、一宮市消防団朝日分団の加藤篤良分団長がオブザーバーとして、今後役員会に出席することになりました。7月24日（水）には、朝日連区地域づくり協議会専用のベストと帽子の購入、敬老会、防災訓練等の具体的な内容について話し合いをしました。

【連区あれこれ】：こんなことがありました

- 5/31（金） 朝日分団操法訓練見学・激励 朝日東小学校



佐藤県議会議員、東渕市議会議員、本山市議会議員、町会長、地域づくり協議会役員が見守る中、夜8時30分から行われました。緊張感あふれる声が真っ暗な校庭に響き渡っていました。



- 6月1日（土） 避難所運営ゲーム（HUG） 朝日西小学校の学校公開日



HUGは、災害時を想定して避難所運営をみんなで考えるために開発されたゲームです。児童が1組6名程度のグループを作り、朝日西小学校体育館の平面図に、避難者の状況がかかれているカードを、1枚ずつどこに置いていくかをみんなで考えていくゲームです。地域づくり協議会役員もゲームの仕方や児童の様子を参観していました。

- 6/22（土） 朝日連区老人クラブ連合会のバス旅行



バス2台、参加者79名で「明知鉄道の旅」に行きました。恵那駅から極楽駅まで明知鉄道の列車に乗り、新緑の木々や田畠、清々しい空気を味わいました。昼食後、天龍峡大橋「そらさんぽ天龍峡」の遊歩道（天竜川から80メートルの高さ）をゆっくりと歩きました。また、白蛇が生存している信濃比叡広拯院を参拝しました。



- 7月1日（月） 第1回教養講座 朝日公民館

「お口と歯の健康～オーラルフレイル予防～」の演題で、健康支援課の歯科衛生士の方から話ををしていただきました。オーラルとは「お口の」、フレイルとは「虚弱」で、「お口の機能のささいな衰え」という意味になります。オーラルフレイルは全身の老化につながるので、どうしたら予防できるかをわかりやすく説明してもらいました。



○ 7/7 (日) ビーチボールのつどい 尾西南部生涯学習センター体育室

参加者32名が4チームに分かれ、リーグ戦で行われました。優勝、準優勝、3位のチームには、賞品が贈られました。参加者は、さわやかな汗をいっぱい流していました。

○ 7/14 (日) 朝日連区自主防災研修会 朝日公民館



ナイスレシープ



親子で参加

各町内の自主防災会会長、地域づくり協議会役員、一宮消防団朝日分団員の方が集まり、HUG（避難所運営ゲーム）を行いました。講師は、一宮市総合政策部危機

管理課職員で、「朝日西小学校の体育館を避難所として開設し、一人あたり3m²の広さ（毛布約1枚分）を確保するという設定で考えてください」という話の後、各グループで話し合いがなされました。ゲーム終了後の各グループでの感想では、受付の在り方、備品等の設置場所、町内会の実態等様々な課題があがりました。



参加者の災害時の対応についての実施訓練につながりました。

○ 7/20 (土) カラーサンドアート 朝日公民館

カラーサンドアートとは、ガラスの器に何種類かの色のついた砂を入れて置物を作ることです。講師は、昨年に引き続いてカラーサンドアーティスト協会の浅井法子さんです。参加者は、予想外の色模様になることに驚きながら、作品を制作していました。



何色もある材料



よく聞いて



どの色にしようかな



完成

○ 7/21 (日) 親子グミづくり体験 朝日公民館 料理実習室

中部大学特任教授橋本美彦氏を講師に、11組の親子がグミづくりを体験しました。あらかじめ用意された2種類のジュースと各自が持



参した飲み物（飲むことができる液体）1種類の計3種類のグミを作っていました。



○ 7/29 (月) 第2回教養講座 朝日公民館

一宮市博物館学芸員の方から、「川合玉堂の作品と生涯」について出前講座がありました。川合玉堂の生い立ちと多くの作品の紹介がありました。10代の頃と晩年に描いた鶴飼の絵との違いについても説明があり、「なるほど」とうなづいている参加者が多くいました。

